



石田裕一

上越市議会市政レポート／No.10

平成30年秋号

★今年度「厚生常任委員長」として、その責任を担う！

- 「厚生常任委員会」は健康づくり、多種の福祉施策、市内の環境保全などを中心に審査
- ・「健康福祉部」並びに「自治・市民環境部」のうち市民課、環境保全課及び生活環境課を所管

「6月定例会」厚生常任委員会



「9月定例会」厚生常任委員会



★《市長に問う！》

「一般質問」で市政に問い続ける！

★3月定例議会（2018.3.19 質問）

**（質）統合後の
浦川原小学校について**

（答）統合後、児童・保護者とも9割が肯定的回答で満足。半面苦勞や戸惑いもある。今後も課題解決に努める。

**（質）健康づくりポイント
事業について**

（答）健康診断の受診率向上を図る。
自ら運動に取り組む仕組みを構築する。
（市議会だより“かけはし” No.197）



★6月定例議会（2018.6.12 質問）

**（質）「地域観光連携」で
上越市の魅力発信！**

（答）北陸新幹線沿線都市と外国人旅行者向け冊子の作成や旅行会社との誘致活動を実施。上田市と桜ポスターの作成、十日町市とは越後田舎体験で連携を図っている。
（市議会だより“かけはし” No.198）

★9月定例議会（2018.9.20 質問）

**（質）「2020東京オリパラ」を
上越から盛り上げよう！**

（答）ドイツ・パラ柔道の今夏の合宿の交流公開を通して市民へ周知。
パラスポーツの啓発・普及に取組み。
（市議会だより“かけはし” No.199）



★先進地から学べ！（視察報告）

◆「ごちゃまぜ」の共生社会【厚生常任委員会・視察】（平成30年7月11日～13日）

7/11日（水）・石川県小松市

「三草二木“西園寺”の福祉拠点」



7/12日（木）・愛知県豊田市

「とよた“エコフルタウン”（低炭素なまちづくり）」



7/13日（金）・長野県松本市

「松本ヘルス・ラボと健康パスポートクラブ」



●「西園寺」には、障害者支援、高齢者支援、空き家対策、子育て支援、人口減少問題対策、健康づくりなど、「ごちゃまぜ」の共生社会を目指した理想の活動拠点があり、今後目指す地域づくりを学ぶ。

●豊田市は「環境モデル都市」として温室効果ガス排出の大幅な削減など低炭素社会の実現を目指している。

上越市も将来は環境に優しい都市を目指したい。

●松本市は「健康寿命延伸都市“松本”」を目指している。「健康」をすべてにつなげる戦略は参考になる。

◆「交通政策を学ぶ」【交通政策調査対策特別委員会・視察】（平成30年10/16～17日）

10/16日（火）・長野県安曇野市

「デマンド交通“あづみん”の取組み」



●安曇野市では原則全市内運行「デマンド交通“あづみん”」と「定時定路線」の路線バスの2種類の交通システムを構築している。5町村が合併し、それぞれで独自の交通施策を行っているが、連携、乗り継ぎが困難、利用者低迷などの課題もある。上越市にも、このデマンド交通を活用できるか、今後市民の意見を聞いて調査研究する必要がある。

10/17日（水）・長野県伊那市

「市街地循環バス（イーナちゃんバス）の取組み」



●伊那市では「伊那市地域公共交通協議会」が運営母体となり協議、運営を担っている。さらに伊那バス、伊那タクシー、白川タクシー、高遠観光タクシーと連携して「市街地循環バス」と「乗合タクシー」を実施。今後の課題で未停車空白地の要望や、運転手不足にどう対応、支援していくか。AIを活用した配車効率化の大学との共同開発に向けた取組みに興味を感じた。

★会派「みらい」(調査研究視察報告)

◆「大地の芸術祭」の観光施策(平成30年7月31日)

7/31日(火)・十日町市

「“大地の芸術祭”観光と地域づくり」



松代地区へ



十日町市「観光交流課」にて



●過疎化が進む中山間地において、地域活性化が目的のこのイベントは、いろいろな課題はあるが、間違いなく十日町市を全国・世界に発信する大きな広告宣伝のイベントである。
そして海外からのボランティアや多くの観光客が訪れている。
今後は上越市とも連携した取組みはできないか。

◆2つの「廃校活用」(平成30年10月9日～10日)

10/9日(火)・山形県寒河江市大字田代370-1

「NPO法人葉山の里たしろ(旧・田代小学校)の取組み」



旧・田代小学校活用

●小学校閉校の現状に危機感をもった地元の皆さんの思いと行動が、地産地消型レストランと宿泊交流施設の運営に至り、地域の皆さんも運営に関わり、地域活性化に取組む。



「学びの里・TASSO」の取組



10/10日(木)・山形県東置賜郡高畠町時沢1256-1

「熱中小学校(旧・時沢小学校)の取組み」



熱中小学校の取組み

●ここの廃校活用は、基本「起業創業」の大人の学びの場を提供。そこに生涯学習、地域のコミュニティづくりへも結びつけた取組に期待がかかる。現在、地方創生交付金を活用、今後それがなくなったときの財政運営が課題である。



旧・時沢小学校活用



米山山麓ロードレース

〔平成30年4月15日(日)〕



誕生日に完走「健康第一」

活動報告



日本自治創造学会研究大会

〔平成30年5月10・11日〕



人生100年時代の地域デザイン

全国災害ボラ議員連盟総会

〔平成30年5月21日(月)〕



共に災害について学ぶ

第6回うらスポマラソン

〔平成30年6月17日(日)〕



うらがわらスポーツクラブ運営

新上越市立水族博物館オープン

〔平成30年6月26日(火)〕



「うみがたり」盛況

高田祇園祭大民謡流し

〔平成30年7月25日(水)〕



同期議員と一緒に

市町村議会議員セミナー

〔平成30年8月2・3日〕



「人口減少、高齢化、地方行政」

浦川原・柴又小交流30周年

〔平成30年6月26日(日)〕



両校へ感謝状「次の未来へ」

議員研修会inアオーレ長岡

〔平成30年8月28日(火)〕



上越市議会「議会改革」発表

浦川原区敬老会

〔平成30年10月2日(火)〕



「月影の郷」で健康長寿を祝う

保倉川放水路議員連盟

〔平成30年10月29日(月)〕



大河津分水資料館にて

私の思い

“平成”の時代も残り半年となりました。昭和生まれの私も“昭和”、“平成”、そしていよいよ新しい年号を迎えます。上越市議会も新体制になり、さらに開かれた議会を目指し取り組んでいます。私は現在「議員定数及び報酬等の在り方検討委員会」に所属しています。「議会改革推進会議」と共に、若手や女性の議員のなり手不足などの課題を整備するために、調査研究し検討をおこなっています。今後も市民の皆さまのご意見を聞き、しっかり提案できるように取り組んでいきます。今後共、上越市議会の活動に注目してください。宜しくお願いします。

発行

上越市議会議員 石田 裕一

上越市議会市政レポートNo.10

平成30年11月発行

■住所/〒942-0314 上越市浦川原区願聖寺80-30 ■TEL・FAX.025-599-3808 ■E-mail u1_ishida160-2@at.wakwak.com

ホームページ <http://park3.wakwak.com/~u1-ishida/>

※「ゆうちゃんの天天向上」ブログも更新中ご覧ください。

ホームページ

石田裕一

検索